

CASBEE®広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	高精度放射線治療センター(仮称)	階数	地上7F
建設地	広島圏都市計画事業(広島平和記念)	構造	SRC造
用途地域	近隣商業地域 準防火地域	平均居住人員	500人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,450時間/年
建物用途	事務所, 工場, 病院, 等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年7月 予定	評価の実施日	2013年5月2日
敷地面積	6,000 m ²	作成者	(株)石本建築事務所
建築面積	3,174 m ²	確認日	
延床面積	13,098 m ²	確認者	(株)石本建築事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 1.8	スコア = 3.6
設計の計画上特段に配慮した事項 ペアガラスの採用などにより空調負荷低減を図っております / 積極的に自然通風を促すツルみ形状としております / 用途ごとに適正な機器選定を行っております / ノンフロン断熱材の採用、リサイクル材の使用などの配慮を行っております / 断熱性能の高いガラスを採用し空調負荷低減を図っています	設計の計画上特段に配慮した事項 積極的に緑化しております / 駐車場は十分な台数を確保しております	設計の計画上特段に配慮した事項 躯体材料として、劣化対策等級の高い仕様にて設計しています / 更新容易なスペースを確保しております

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される